



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月13日

上場会社名 株式会社ラクス 上場取引所 東
コード番号 3923 URL https://www.rakus.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 崇則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 宮内 貴宏 TEL 03 (6683) 3857
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	14,081	25.5	3,656	57.1	3,657	56.4	3,537	70.8
2025年3月期第1四半期	11,219	35.4	2,327	125.5	2,338	123.3	2,071	193.7

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 2,482百万円（21.3％） 2025年3月期第1四半期 2,047百万円（180.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	19.57	—
2025年3月期第1四半期	11.43	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	28,416	21,644	76.2
2025年3月期	31,654	21,977	69.4

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 21,644百万円 2025年3月期 21,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	3.25	3.25

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であるため、2026年3月期（予想）の1株当たり配当予想については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期（予想）の期末配当金は1株当たり6円50銭であります。

詳細については、本日（2025年8月13日）公表いたしました「株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,400	21.5	15,000	47.2	15,000	46.8	11,690	46.1	32.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であるため、2026年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、64円80銭であります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）PT. Reformasi Kerja Solusi

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	180,333,300株	2025年3月期	181,216,000株
2026年3月期1Q	42,267株	2025年3月期	42,267株
2026年3月期1Q	180,724,375株	2025年3月期1Q	181,191,640株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年8月14日に機関投資家・アナリスト向けWeb会議を開催する予定です。このWeb会議で配布する説明資料については、TDnetで決算短信と同時に開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 従業員数	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(追加情報)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社が所属する情報通信サービス市場においては、働き方の見直しや深刻化する人手不足等を背景に、企業における業務効率化への関心が一層高まっており、企業活動のデジタル化が進展しております。その結果、企業によるIT投資は引き続き堅調に推移いたしました。一方で、一部の事業領域では市場の成熟化が進んでいるほか、類似のサービスを展開する事業者の増加により、競争環境は厳しさを増しているものと認識しております。

このような経営環境の中、当社グループは、2021年3月期を基準として、2026年3月期までの5ヵ年で、売上高CAGR（年平均成長率）31%~32%、2026年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益100億円以上、純資産200億円以上とする中期経営目標に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、中期経営目標の達成に向け、売上高の持続的な成長を追求するとともに、投資効率を適切に評価したうえで最適な資源配分を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高14,081百万円（前年同期比25.5%増）、営業利益3,656百万円（前年同期比57.1%増）、経常利益3,657百万円（前年同期比56.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,537百万円（前年同期比70.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①クラウド事業

クラウド事業は、主力サービスである楽楽精算、楽楽明細が引き続き堅調に推移し、事業全体の売上高成長を牽引いたしました。広告宣伝費は前年同期比で増加したものの、各サービスの成長性や費用対効果を踏まえた戦略的な投資を継続したことにより、利益率は前年同期比で改善いたしました。その結果、売上高は12,065百万円（前年同期比26.4%増）、セグメント利益は3,328百万円（前年同期比56.9%増）となりました。

②IT人材事業

IT人材事業は、継続的な営業活動の強化により稼働エンジニア数が増加し、稼働率は引き続き高水準を維持することができました。その結果、売上高は2,016百万円（前年同期比20.3%増）、セグメント利益は328百万円（前年同期比59.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は18,623百万円となり、前連結会計年度末に比べ673百万円減少いたしました。主な要因は、売掛金が352百万円増加したものの、現金及び預金が1,107百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は9,793百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,563百万円減少いたしました。主な要因は、工具、器具及び備品が306百万円、差入保証金が137百万円それぞれ増加したものの、投資有価証券が2,556百万円、繰延税金資産が377百万円、のれんが83百万円、顧客関連資産が36百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は28,416百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,237百万円減少いたしました。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は6,573百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,889百万円減少いたしました。主な要因は、賞与引当金が762百万円増加したものの、未払法人税等が1,887百万円、未払費用が1,513百万円、未払消費税等が258百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は198百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしました。主な要因は、預り保証金が14百万円、長期未払費用が10百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は6,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,904百万円減少いたしました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は21,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ332百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が818百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が1,045百万円減少、自己株式が89百万円増加したこと等によるものであります。なお、利益剰余金は自己株式の消却により1,903百万円、剰余金の配当により815百万円それぞれ減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により3,537百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、中期経営目標として、2021年3月期を基準とし、2026年3月期までの5ヵ年において、売上高CAGR（年平均成長率）31%～32%の達成を目指すとともに、2026年3月期における親会社株主に帰属する当期純利益100億円以上および純資産200億円以上の実現を掲げております。

2026年3月期においては、クラウド事業を中心に戦略的なリソース投下を継続し、持続的な売上高の成長を追求してまいります。一方で、市場の成熟化が進行しつつある一部の事業領域に対しては、投資効率を適切に評価したうえで、最適な資源配分を行うことにより、収益性の改善にも注力し、中期経営目標の最終年度における利益目標の確実な達成を図ってまいります。

なお、当社が保有していた株式会社カオナビの普通株式売却に伴い計上される投資有価証券売却益については、2026年3月期の業績見通しに含めておりますが、こうした一時的要因を除いた実質的な事業成果としても、親会社株主に帰属する当期純利益100億円以上という中期経営目標の達成が可能であると見込んでおります。

以上を踏まえ、2026年3月期の業績見通しは、売上高59,400百万円（前年同期比21.5%増）、営業利益15,000百万円（前年同期比47.2%増）、経常利益15,000百万円（前年同期比46.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益11,690百万円（前年同期比46.1%増）を計画しております。なお、IT人材事業につきましては、事業譲渡に向けた検討を開始しておりますが、2026年3月期の業績見通しには当該事業の業績を含めております。

また、次期中期経営計画については、2027年3月期からの3ヵ年を対象期間として想定しており、2026年5月の開示に向けて準備を進めております。

(4) 従業員数

①連結会社の状況

2025年6月30日現在

セグメントの名称	従業員数（人）
クラウド事業	1,940 (129)
IT人材事業	1,089 (5)
報告セグメント計	3,029 (134)
全社（共通）	172 (29)
合計	3,201 (163)

- (注) 1. 従業員数は就業員数（当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。）であり、準正社員、契約社員、パート及び人材会社からの派遣社員は（ ）内に年間の平均人員を外数で記載しております。
2. 全社（共通）として記載している従業員数は、特定の事業に区分できない管理部門に所属しているものであります。
3. 従業員数が当第1四半期連結累計期間において、115名増加しております。主な理由は業容拡大に伴うものであります。

②提出会社の状況

2025年6月30日現在

セグメントの名称	従業員数（人）
クラウド事業	1,822 (127)
全社（共通）	172 (29)
合計	1,994 (156)

- (注) 1. 従業員数は就業員数（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であり、準正社員、契約社員、パート及び人材会社からの派遣社員は（ ）内に年間の平均人員を外数で記載しております。
2. 全社（共通）として記載している従業員数は、特定の事業に区分できない管理部門に所属しているものであります。
3. 従業員数が当第1四半期累計期間において、87名増加しております。主な理由は業容拡大に伴うものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,368	10,260
売掛金	7,212	7,565
その他	746	831
貸倒引当金	△29	△34
流動資産合計	19,296	18,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	312	328
工具、器具及び備品(純額)	1,782	2,089
建設仮勘定	—	2
有形固定資産合計	2,095	2,420
無形固定資産		
のれん	1,363	1,280
顧客関連資産	1,922	1,885
ソフトウェア	120	114
無形固定資産合計	3,405	3,280
投資その他の資産		
投資有価証券	3,877	1,320
差入保証金	1,233	1,371
繰延税金資産	1,705	1,328
その他	74	116
貸倒引当金	△33	△44
投資その他の資産合計	6,856	4,091
固定資産合計	12,357	9,793
資産合計	31,654	28,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5	3
1年内返済予定の長期借入金	216	—
未払金	2,309	2,129
未払費用	1,778	265
未払法人税等	2,736	849
未払消費税等	1,191	932
契約負債	1,071	1,131
賞与引当金	—	762
その他	153	497
流動負債合計	9,462	6,573
固定負債		
長期未払費用	163	152
預り保証金	50	36
その他	—	9
固定負債合計	213	198
負債合計	9,676	6,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	378	378
資本剰余金	314	308
利益剰余金	20,259	21,077
自己株式	△2	△92
株主資本合計	20,949	21,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	994	△50
繰延ヘッジ損益	3	△2
為替換算調整勘定	29	25
その他の包括利益累計額合計	1,028	△26
純資産合計	21,977	21,644
負債純資産合計	31,654	28,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	11,219	14,081
売上原価	2,932	3,502
売上総利益	8,286	10,579
販売費及び一般管理費	5,959	6,923
営業利益	2,327	3,656
営業外収益		
受取利息	0	2
為替差益	7	—
助成金収入	3	0
その他	0	0
営業外収益合計	11	3
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	0
自己株式取得費用	—	1
その他	0	0
営業外費用合計	0	2
経常利益	2,338	3,657
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,491
事業譲渡益	—	11
特別利益合計	—	1,503
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	2,338	5,160
法人税、住民税及び事業税	461	782
法人税等調整額	△194	841
法人税等合計	267	1,623
四半期純利益	2,071	3,537
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,071	3,537

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,071	3,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	△1,045
繰延ヘッジ損益	7	△6
為替換算調整勘定	9	△3
その他の包括利益合計	△24	△1,055
四半期包括利益	2,047	2,482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,047	2,482

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間において、PT. Reformasi Kerja Solusiを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(賞与引当金)

前連結会計年度においては、従業員賞与の確定額を未払費用として計上しておりましたが、当第1四半期連結累計期間は支給額が確定していないため、支給見込額を賞与引当金として計上しております。なお、前連結会計年度においては支給確定額1,391百万円を未払費用に含めて計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	167百万円	220百万円
のれん償却額	83百万円	83百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クラウド事業	IT人材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,543	1,675	11,219	—	11,219
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4	4	△4	—
計	9,543	1,680	11,223	△4	11,219
セグメント利益	2,121	205	2,327	—	2,327

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クラウド事業	IT人材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,065	2,016	14,081	—	14,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4	4	△4	—
計	12,065	2,021	14,086	△4	14,081
セグメント利益	3,328	328	3,656	—	3,656

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、クラウド事業とIT人材事業の2つを報告セグメントとしており、クラウド事業については主なクラウドサービス別に記載しております。なお、前第1四半期連結累計期間において、「その他」に含めていた「楽楽勤怠」の収益を、当社グループの事業動向に合わせて、当第1四半期連結累計期間より区分して表示しております。この変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の組替えを行っております。この結果、前第1四半期連結累計期間において、組替え前に比べ「その他」が353百万円減少しております。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	クラウド事業	IT人材事業	
楽楽精算	4,055	—	4,055
楽楽明細	2,178	—	2,178
楽楽販売	1,185	—	1,185
メール配信	860	—	860
メールディーラー	744	—	744
楽楽勤怠	353	—	353
IT人材	—	1,675	1,675
その他	164	—	164
顧客との契約から生じる収益	9,543	1,675	11,219
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	9,543	1,675	11,219

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	クラウド事業	IT人材事業	
楽楽精算	4,928	—	4,928
楽楽明細	2,979	—	2,979
楽楽販売	1,654	—	1,654
メール配信	986	—	986
メールディーラー	828	—	828
楽楽勤怠	432	—	432
IT人材	—	2,016	2,016
その他	256	—	256
顧客との契約から生じる収益	12,065	2,016	14,081
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	12,065	2,016	14,081

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年8月13日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2025年9月30日(火)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	: 180,333,300株
②今回の分割により増加する株式数	: 180,333,300株
③株式分割後の発行済株式総数	: 360,666,600株
④株式分割後の発行可能株式総数	: 640,000,000株

(3) 分割の日程

①基準日公告日	2025年9月12日(金)
②基準日	2025年9月30日(火)
③効力発生日	2025年10月1日(水)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり四半期純利益	5.72円	9.79円

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

上記株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、2025年10月1日(水)をもって当社定款の一部を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更案
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 320,000,000株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 640,000,000株とする。

(3) 定款変更の日程

定款変更の効力発生日 2025年10月1日(水)